

○宮内区有文書

東郷町宮内

一〇八 宮内村人民総代東郷湖中採泥採藻許可願

水面稼方御差許願

本郡字東郷池水面稼方之儀ハ去ル明治十二年十一月中、嶋根県工請願シ尋テ數十回出願スルモ、即今詮儀難及追テ何分可相達ト御指令ニ相成テ、最前ノ請願書尚県庁ニ在リテ閱数月御指令下附ナキヲ、我宮内村民

ぎよう

一同御指令ノ遅キハ如何ト翹首シテ相待久シ、然ルニ鳥取工県庁再置ト相成既二十五年七月、中租第貳百七拾三号ヲ以テ本郡東郷池内生藻ノ儀、沿岸村々工採取方差許相成、其但シ書工泥土ノ儀モ沿岸村々望人工相当代価ヲ以テ払下可相成旨被達、捕魚ノ儀ニ限り從來慣行之通リト御達アリタルニ付、敢テ顔面ヲ以テ御指令

かね

しゅうか

ヲ請願セス予テ願フ処ノ御達ヲ拝承シ速ニ舟舸購求シ

つとめ

びん

許可ヲ得テ最モ採藻採泥力テ相働、尚我村民ハ農事黽勉スル基礎腕力ヲ奮フノ時ト氣張りシニ、本年五月中租第百六号ヲ以テ右客年七月中租第貳百七拾三号御布

達ノ趣取消相成、更ニ

上浅津下浅津南谷上橋津

八村一宿二

藤津松崎引地野花門田

限り稼方差許相成、其但シ書ニ泥土ノ儀モ本文一宿八ヶ村人民内採取者ニ限り相当代価ヲ以テ払下ベク旨ノ御達拝承致シ、大ニ村民一同驚愕何為ソ然ルヤ、其以

所ハ不可知トモ此御達ノ變更シタルヲ恐縮ナガラ推測
スルニ全ク前記ハケ村一宿ヨリ障碍ヲ主張シ、故二旧
来慣行ニ依リ是ニ至リシモノナラントス、果シテ然ラ
バ左ノ条項ニ陳述スル儼然タル事由之有リシ故ニ我村
於テ不服極矣、依テ左ノ条項主眼タル宜シク御諒察ア
リテ、公平御処置ヲ以テ我宮内村地先別紙図面朱引内
限実地御検査ノ上、該池稼方何卒御差許被下度、水面
借区画御規則ノ儀ハ既ニ明治十三年六月中、嶋根県丙
第拾九号御達モ有之、隣村保証ヲ得出願スル儀ニ候得
共、我宮内村工隣接スル村落ハ藤津村南谷村ニシテ、
我村請願工障碍ヲ主張スルハ村一宿内ナレバ、敢テ保

がえん

証ヲ請求スルモ肯ぜズ、依テ御規則ニ依準難成、右ニ
付事由陳弁人民総代連署、戸長奥書ヲ以テ奉願候也、

(以下略)

伯耆国河村郡宮内村人民総代

深田 長八 印

明治十六年七月十一日

真木 文平 印

福本元三郎 印

福楽 伊平 印

岩本徳三郎 印

鳥取県令 山田信道殿

副申

部内宮内村人民総代深田長八外四名、東郷湖中該村地
先ニ限り採泥採藻ノ出願ニ対シ事実取糾候処、該村地
先ハ從來開墾ノ御許容ヲ蒙リ年季中ノモノ過半及ヒ沿
岸ノ耕地モ同様泥土ヲ採取シテ填ツメサレハ一冬春ニ

シテ故地トナル、又陸田ニ於テハ生藻ヲ採取シテ肥料

(養)

ニ供セサレハ他粮品無之故ニ旧来ノ慣行モ有之、實際
困難セシモノト看認仕候、此段副申仕候也、

鳥取県河村郡第三連合

戸長 三枝礼二回

明治十六年七月十五日

鳥取県令 山田信道殿